

お金の流れがわかるブロックパズル活用法



ミライエ・コンサルティング
大島ゆかり

はじめに

【著作権について】

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。当レポートの著作権は、筆者：大島ゆかりに付随します。

筆者の書面による事前許可なく、本商材の一部または全ての複製・転売・転載することを禁じます。

【免責事項】

当レポートは、筆者の経験や考えを纏めたものであり

すべての人に同一の効果・影響を保証するものではありません。

また、当レポートの内容に対していかなる損害を受けることになりましても、

発行者・配布者は一切の責任を負いません。すべて自己責任の上ご使用ください。

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

PDF ファイルを閲覧できない場合は、

以下より最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

目次

第1章 決算書なんて読めなくても大丈夫！？

第2章 お金の流れがわかるたった1枚の図

第3章 わずか1%の数字の変化で利益10%アップ

第4章 絶対達成したくなる売上目標の立て方

第5章 売上目標完成！でもちょっと待って！

おわりに

第1章

決算書なんて読めなくても大丈夫！？

決算書なんて読めなくても大丈夫！？

多くの方が、社長だから決算書くらい読めないとダメ！とされているのではないのでしょうか。

読みこなせたら、もちろん良いですね。

でも、ほんとにそうでしょうか？

意外とそうでもないんです。

実は、社長が学ぶべきお金の話と学ぶべきでないお金の話があるんです。

社長が学ぶべきでないお金の話とは？



決算書なんて読めなくても大丈夫！？

①専門的すぎる税法の話

税法は毎年改正があります。なかなか理解できないですね。

顧問の税理士さんに必要なところのみ教えてもらいましょう。



決算書なんて読めなくても大丈夫！？

②細かすぎる仕分けの話

この支払いは経費になる？ならない？科目は？貸方借方？どっち？

これも、税理士さんや経理担当の方におまかせしましょう。



決算書なんて読めなくても大丈夫! ?

社長が学ぶべきお金の話とは？

ズバリ! 経営判断に必要なお金の話です。

従業員の給与・賞与等の人件費や家賃等の固定費、売り上げ目標の設定等々。

このような経営していく上で必要なお金の話は必ず知るべきです。



第2章

お金の流れがわかるたった1枚の図とは？

お金の流れがわかるたった1枚の図とは？

経営数字の2割を理解すれば、8割の経営判断はOKといわれています。

そのたった2割の部分が一気にわかるのが、お金のブロックパズルという次のページに設置した図です。

この図からいろいろと見えてきませんか？

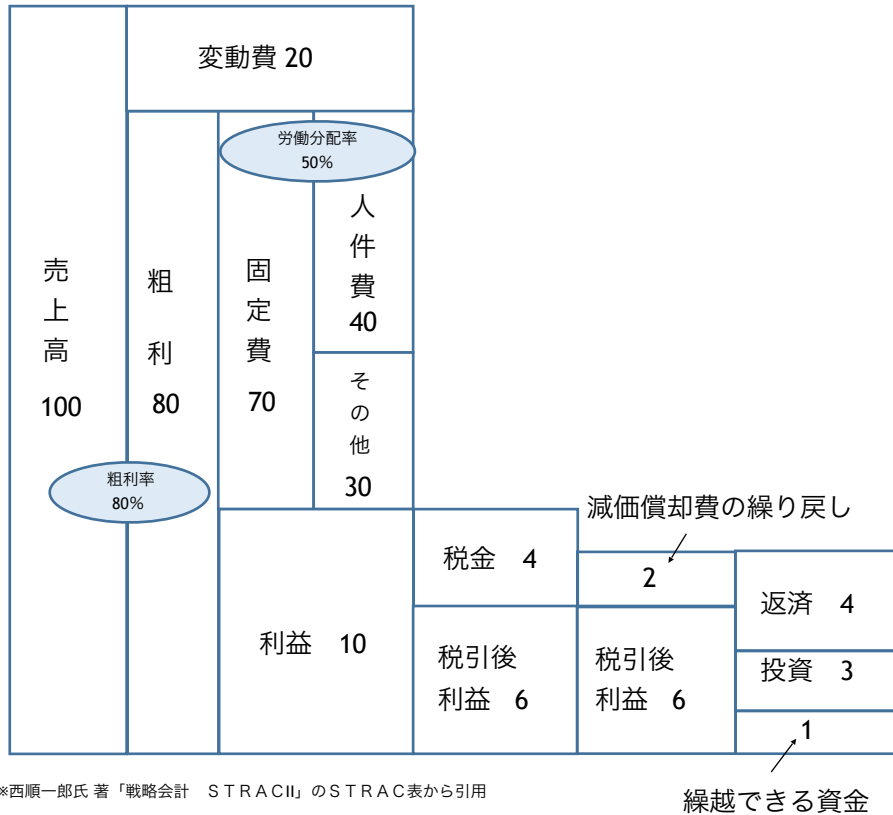
粗利がいかに重要か。そして利益から税金は当然ですが、借入金の返済しなくてはいけないこと、などまずはこの図の流れを理解しましょう



お金の流れがわかるたった1枚の図とは？

お金のブロックパズル

お金のブロックパズルの見方
左から右下へ見ていきます。



※西順一郎氏 著「戦略会計 STRACII」のSTRAC表から引用

和仁達也氏 著「超☆ドンブリ経営のすすめ」から引用

①売上を100とします。

②変動費は20とします。

変動費とは、スーパーなどの仕入れ等、売上に応じて増えたり減ったりする費用です。

③売上（100）から変動費（20）を引いたものが粗利（80）です。

売上に対して粗利が占める割合が粗利率です。この例の場合は、80%です。

④粗利から固定費を引いたものが利益（10）です。

固定費は、変動費以外のすべての費用です。

ここでは、固定費を人件費とその他に大きく2つに分けて考えます。

粗利に対して人件費が占める割合が労働分配率です。

⑤利益から税金（4）を支払ったあとが税引後利益（6）です。

この例では、税率40%として計算します

⑥税引後利益（6）に減価償却費の繰り戻し（2）を加えます。

減価償却費とはこれが本業のキャッシュフローです。

⑦本業のキャッシュフローから銀行返済や設備投資を行い、残りが次期への繰越金です。

第3章

わずか1%の数字の変化で利益が10%アップ

わずか1%の数字の変化で利益が10%アップ

お金のブロックパズルを使ってシミュレーションしてみましょう！
粗利益率が1%アップした時、利益はどれだけアップするでしょうか？

お金のブロックパズル

売上高 100	変動費 20		
	粗利 80	労働分配率 50%	
		固定費 70	人件費 40
	粗利率 80%	その他 30	利益 10



お金のブロックパズル

売上高 100	変動費 19		
	粗利 81	労働分配率 50%	
		固定費 70	人件費 40
	粗利率 81%	その他 30	利益 11

利益は10%
アップ

- ①まず、売上は100です。
- ②粗利率が1%アップすると81%になります。すると、粗利は81です。
- ③ 変動費は $100 - 81 = 19$ となります。
- ④ 固定費は変わらないので70のままです。
- ⑤ 利益は粗利 - 固定費なので、 $81 - 70 = 11$
利益は10%アップします。

第4章

絶対達成したくなる売上目標の立て方

絶対達成したくなる売上目標の立て方

毎年、売上目標を立てますよね。

どうやって決めていますか？ 案外お悩みの経営者の方って多いんですよ。

とりあえず前年対比5%アップとか10%アップにしようとか…。

それで決めた目標、期末が近づくにつれ、社員から頑張ってるつもりだけど難しい。

景気もいまひとつだし。で、つい社長もまあ仕方ないかっ、来期頑張ろう。なんて会社も実は多いんです。

でも、その売上目標に明確な根拠があったら！

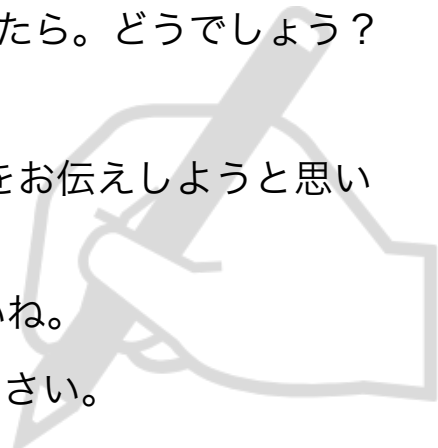
そして社員にもきちんと伝わり、社員も努力が報われることがわかったら。どうでしょう？

ただ漠然と頑張るより、踏ん張れませんか？

そこで、絶対に達成したくなる、「根拠のある売上目標」の決め方をお伝えしようと思います。

早く教えてって声が聞こえてきそうですが、ちょっと待ってくださいね。

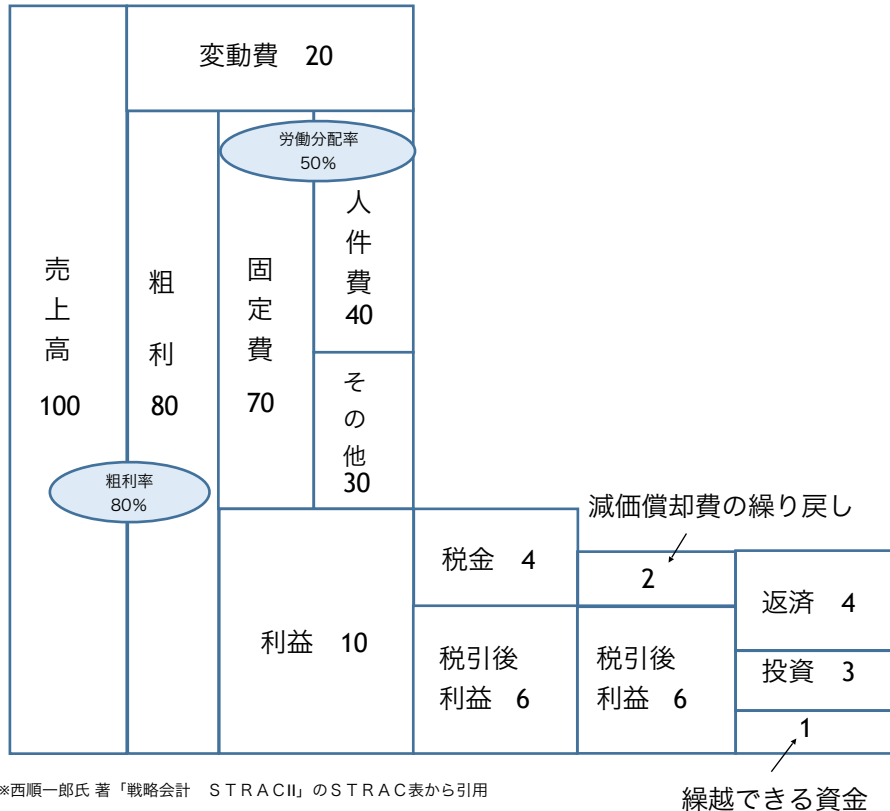
第2章 お金の流れがわかるたった1枚の図とは？を思い出してください。



絶対達成したくなる売上目標の立て方

お金のブロックパズルは左の売上から右下の次期への繰越金まで見てきました。売上目標を決める時は、逆から見ていきます。

お金のブロックパズル



※西順一郎氏 著「戦略会計 STRACII」のSTRAC表から引用

和仁達也氏 著「超☆ドンブリ経営のすすめ」から引用

- ①次期への繰越金として残したい金額を決めます。
- ②来期期の設備投資の金額を決めます。
例えば、新しい機械を買いたいとか店舗改装をしたい等
- ③借入があれば返済金額は既に決まっています。
- ④繰越金、設備投資額、返済額の合計は、税引後利益と減価償却費の繰り戻し額の合計と同じになります。
- ⑤税率を換算すると、来期の目標の利益額が決まります。
- ⑥来期の固定費を考えます。
新たに人材を採用するなら人件費が増えます。
広告を出したり、研修をうけたりするなら、その他固定費が増えます。来期に必要な経費を大まかに決めます。
- ⑦固定費と目標の利益額の合計が来期の目標粗利額です。
- ⑧粗利額が決まれば、粗利率から来期の売上目標がわかります。

第5章

売上目標完成！でもちょっと待って！

売上目標完成！でもちょっと待って！

来期やりたいことから考えた売上目標の完成です。

ただし、この決め方はやりたいことを全部詰め込んだ売上目標です。

ですから、目標数字が高く出てしまう場合が多いです。その時は、計画や経費の見直し等をして何度も行き来してみてください。目標金額を決めてください。

例えば、この機械を買いたいとか、社用車を買いたい、支店を作りたいとか、たくさんの方があつたとします。

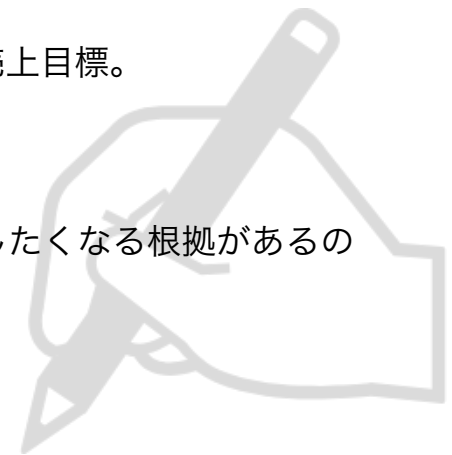
その中で、これだけは来期にとか、これは3年後にとか。

こうやって考え抜いて決めた売上目標と漠然と前年より〇%アップでという売上目標。

どちらの方が説得力があるでしょうか？ほとんどの方が前者だと思います。

何よりも次期に繰り越したい資金から計画した売上です。ここに絶対に達成したくなる根拠があるのです。

そして、この繰越資金には主に2つの重要な意味があります。



売上目標完成！でもちょっと待って！

いざという時の備え

会社を経営していく上で、いつも順調にいくとは限りません。

また、予期せぬ出来事もあるでしょう。備えがあれば安心ですよね。



売上目標完成！でもちょっと待って！

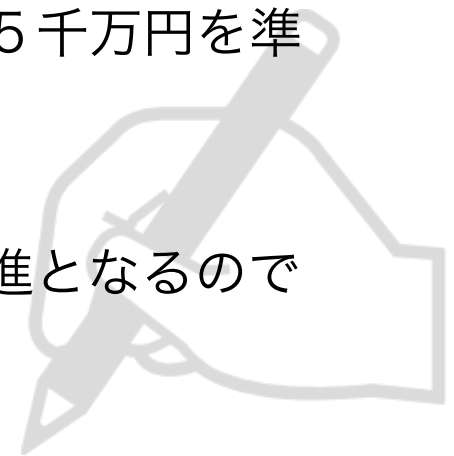
将来のビジョン実現のための投資準備資金

例えば、3年後に海外進出したい！

これが会社の将来のビジョンだったとします。

仮に資金が5千万円必要だったとしたら、3年間で5千万円を準備することが必要となります。

この売上目標を達成することがビジョン実現への前進となります。



おわりに

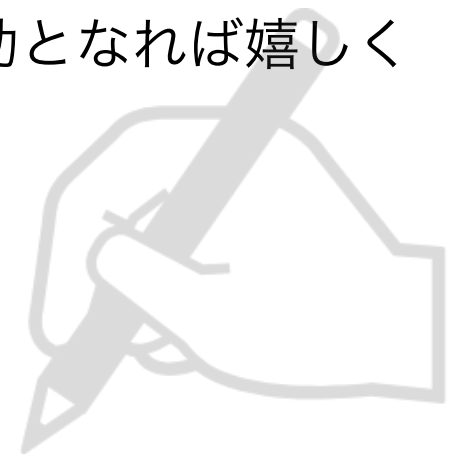
いかがでしたか？

この小冊子はお役に立てたでしょうか？

今回は、お金のブロックパズルの活用法の一部をお伝えしました。

ぜひ、ご自身の会社の数字を当てはめてみるなどご活用ください。

この小冊子がきっかけで、ますますのご成長の一助となれば嬉しく思います。



「超☆ドンブリ経営実践セミナー」を開催します！

お金の流れの全体像を掴んでいただいたら、ぜひ「超☆ドンブリ経営実践セミナー」にお越しください。

このセミナーでは、

- ・ 会社のお金の流れを、シンプルな図を描くだけで把握できるようになる。
- ・ 決算書から7つの数字を抜き出して図に入れるだけで、会社の儲けが読み解ける。
- ・ 値上げや値下げなどの営業活動が、会社の経営数字にどう影響するかがシミュレーションでできるようになる。

どんなに数字に苦手意識を持っている人でも、図を描くだけで自分の会社のお金の構造がすぐにわかり、「儲けの仕組み」がつかめるようになります。

「いかに利益をあげるか」を自分で考えられるようになります。

お申し込みはこちらから！

